

# 吉野川市教育委員会会議録

招集年月日	令和元年11月21日		
招集の場所	吉野川市役所東館3階 会議室		
開閉会日時	開会	令和元年11月21日	午前10時00分
	閉会	令和元年11月21日	午前11時35分
出席委員	教 育 長	石川 邦彦	
	委 員	川村 徳子	委 員 鹿児島康江
	委 員	野田 賢	委 員 栗原奈麻美
	委 員	谷田 憲二	
出席職員	副 教 育 長	橋川 寛司	副 教 育 長 住友真人
	理 事	松原 勲	教育総務課長 植田千恵美
	学校教育課長	浅山 直慰	

## 議案

- (1) 令和元年度12月補正予算案について
- (2) 令和元年度卒業(園)式日程及び令和2年度入学式日程について
- (3) 吉野川市美郷ほたる館の指定管理者の指定について
- (4) 吉野川市飯尾敷地コミュニティセンター及び吉野川市飯尾敷地公民館の指定管理者の指定について

## 報告事項

- (1) 令和元年度事務事業評価(新規・拡大)について

## 教育長報告

## その他

## 会議の経過

石川教育長	ただいまから、吉野川市定例教育委員会を開会します。 委員5名が出席されており定足数に達しています。 前回の会議録の承認をお願いします。(前回会議録署名委員承認) 今回の会議録署名委員に、鹿児島康江委員、谷田憲二委員を指名。 それでは、議案審議に入ります。本日の議案第1号「令和元年度12月補正予算案について」事務局より説明をお願いします。
植田教育総務課長	議案第1号補正予算について、よろしくお願ひいたします。教育総務課分について説明いたします。 教育総務課は、10款3項 中学校費で、施設整備の部分になります。「鴨島第一中学校第2期バリアフリー対策工事設計委託料」で850千円と、工事費として17,853千円を計上しております。当初予算で第1期として計上していました。 今、鴨島小学校に車椅子を使用している進行性の病気の児童がいます。当時は入学の意思決定ははっきりしていなかったのですが、バリアフリー対策をすることとし、北棟の荷物用エレベーターを人荷用エレベーターに改修、南棟2階から3階に上がる昇降機、リフトの設置、段差解消の予算を計上して、今年度事業を進めておりました。リフトは学校訪問でご覧いただいた通り設置されていますが、エレベーターについては、今製品化しているところで、年明けぐらいから、実際に現場で工事は始まるようになっております。 段差解消はまだでしたが、工事を進めている中で、児童の入学について、鴨島第一中学校に入学したいという意思決定がされましたので、実情を鴨島小学校と鴨島第一中学校と再度確認したところ、トイレについては段差解消だけでは日常生活が厳しく、ブースの中まで車椅子が入れた方がいいということとなり、急遽、ブースを広げる改修工事

として、今回計上させていただいております。

あと、生徒用の玄関を出て、体育館に行く渡り廊下の幅を広げるとともに、傾斜をつける改修工事として補正を要望させていただきました。トイレについては2階から4階を改修して、1階については、予算化されていませんが、来年度の当初予算で1階に多目的トイレをつけたいと思い、進めています。生徒が入学した時にスムーズに学校生活ができるよう補正予算を要望させていただいております。以上です。

浅山学校教育課長

続きまして、学校教育課の補正予算の歳出についてご説明いたします。

まず、10款1項 教育総務費として6,900千円計上いたします。これは「種野小学校備品搬出入運搬作業手数料」並びに「教育情報基盤システムサーバー構築業務委託料」を行うためのもので、それぞれ2,500千円、4,400千円を併せて6,900千円増額補正としております。

まず、「種野小学校備品搬出入運搬作業」なんですけども、高越小学校の開校を軸とします学校再編事業により閉校となりました種野小学校ですけども、校舎の管理についてはすでに商工観光課に移管しております。しかしながら、依然として校内には備品等が残されております。そのなか、このたび商工観光課より校舎を使用するための工事を来年2月に行うため、校舎内の備品等の整理の依頼をされました。急な依頼で予算取りができていなかったために、12月補正が必要となりました。

それと、もうひとつ、「教育情報基盤システムサーバー構築業務委託料」についてですけれども、現在、運用中の教育情報基盤システムサーバーが耐用年数を迎えたため、置き換え、リプレイスが必要であり、そのサーバーの構築業務を委託するものであります。当初予算における小中学校管理諸費使用料のうち、サーバー等リプレイスにあたる予算のなか積算根拠としまして使用している数字には、サーバー構築作業が含まれておりました。しかしながら、本来は切り離して委託料として計上すべきものであったため、サーバー構築業務委託料としての予算は計上されていなかったことによります。

続きまして、2項 小学校費として、15千円補正計上しております。

これは「校務用パソコンオペレーションシステムアップグレード業務委託料」と、「山瀬小学校理科室エアコン設置工事」を行う、かつ、「教育情報基盤システムサーバー等リプレイス計画」変更による減額によるための結果であります。校務用パソコンオペレーションシステムアップグレード業務委託料としましては1,100千円、教育情報基盤システムサーバーリプレイスについては1,085千円の減額、山瀬小学校理科室エアコン設置工事では1,540千円を計上しております。ただし、この山瀬小学校理科室エアコン設置工事につきましては、一般備品購入から工事請負費への予算の組み替えとなっております。

詳細を説明させていただきます。まず、「校務用パソコンオペレーションシステムアップグレード業務委託料」ですけれども、現在運用中の小中学校で使用しております平成26年度以前に購入したパソコンのオペレーションシステムであるウインドウズ7サポート期間が令和2年1月で切れてしまうため、より新しいオペレーションシステムのウインドウズ8.1に更新し、セキュリティ対策を行うとともに、次回買い替え予定である令和3年度まで引き続きシステムを維持するということとなります。令和2年度当初予算で機器更新を考えておりましたが、令和3年度に運用期限5年を迎える平成28年度購入の機器とあわせて買い換えを行う方が、年度ごとに買い替えをするよりも単価を下げた機器交換ができると判断したためであります。教育情報システムサーバー等リプレイスについてですが、これは使用料ということで、当初は9月からの運用を想定しておりました。しかしながら、令和3年度から県下全域で運用が開始されます、統合型校務支援システムへの接続要件等の仕様に合わせるために、計画及び金額に変更が生じたため、今回の補正でサーバーリプレイスの債務負担行為上限の損額および運用時期を変更いたしました。これによりまして、今年度の使用料が縮小されたため減額補正となりました。

続きまして「山瀬小学校の理科室エアコン設置工事」ですけれども、故佐藤高由氏の遺志に基づきます寄付金を原資としまして、吉野川市立山瀬小学校、山川中学校における教育の振興および教育環境の充実のために設置されました吉野川市佐藤高由教育振興基金を活用して整備をするものであります。本事業について、今年度対象になります

山瀬小学校から、基金相当額の具体的な要望が上がってこなかったために、当初は頻度の高い備品購入枠として計上しておりました。しかしながら山瀬小学校から8月中旬に要望を打診されまして、かつ、企画財政課より予算組み替えが必要であると指摘を受けましたため、一般備品購入費から工事請負費として執行をするものであります。

最後に3項 中学校費として706千円を補正増額しております。これは小学校同様に「校務用パソコンオペレーションシステムアップグレード業務委託料」の増額補正並びに「教育情報基盤システムサーバー等リプレイス」の減額補正によるものであります。以上です。

石川教育長 ただいまの件についてご質問等、なにかありませんか。よろしいでしょうか。それではないようですので、議案第1号「令和元年度12月補正予算案について」は原案通り承認されました。

続きまして議案第2号「令和元年度卒業（園）式日程および令和2年度入学式日程について」事務局よりお願いします。

浅山学校教育課長 資料2ページをご覧ください。令和元年度卒業式、卒園式の日程案を載せていただいております。幼稚園の鴨島幼稚園並びに知恵島幼稚園卒園式並びに閉園式を令和2年3月12日（木）並びに3月13日（金）に決定をさせていただいております。鴨島幼稚園、知恵島幼稚園このどちらかについては、決定した後、話があると聞いております。

小学校につきましては令和2年3月17日（火）中学校については令和2年3月13日（金）それぞれ協議の結果をいただいております。それぞれご協議いただければと思います。

その下、令和2年度入学式小学校が令和2年4月9日（木）午前、中学校が令和2年4月9日（木）午後、令和2年度1学期始業式が令和2年4月8日（水）予定しております。ご協議よろしく申し上げます。

石川教育長 この件につきましてご質問等ございませんか

委員 幼稚園卒園式3月13日と中学校卒業式3月13日が重なっているのですが、重なることもあるのですか。

浅山学校教育課長 幼稚園からの希望で13日にさせていただきたいということで、中学校の日程がこうなっていましたが、できるだけ幼稚園としましても、小学校中学校と時期が離れてしまうことよりも、できるだけ12日、13日にさせてもらった方がということで、日程設定をさせていただきました。

石川教育長 例年、中学校は教育長・教育委員の方で来賓として行っているという状況で、今現在6名いて4校なので、もし幼稚園が13日に卒園式・閉園式になっても委員の方に誰か行っていただけるだろうというのが、一つの理由で。鴨島幼稚園・知恵島幼稚園であれば、鴨島第一中学校の卒業式と重なる可能性があるのですが、保護者においても両方重なることはないだろうという考えのもとで、このような予定をくんでおります。幼稚園としても本当なら同じ日にしたいところですけど、園長先生が兼務されておりますので、どうしても日を分けないといけないということで。あまりにも日が開きすぎても、ということで。

委員 実際のところ、こういうケースがあるんですか。幼稚園卒業する人と、中学校卒業する人が。

浅山学校教育課長 同じ兄弟で幼稚園卒業する人と中学校卒業する人はおりません。確認しています。

委員 それならよかったです。ややこしくなるかなと心配したので。

石川教育長	<p>ほかこの件についてありませんか。ではないようですので、議案第2項「令和元年度卒業（園）式日程及び令和2年度入学式日程について」は原案通り承認されました。</p> <p>では、第3号議案「吉野川市美郷ほたる館の指定管理者について」、第4号議案「吉野川市飯尾敷地コミュニティセンター及び吉野川市飯尾敷地公民館の指定管理者の指定について」一括して事務局よりお願いします。</p>
松原理事	<p>資料の3ページ4ページをご覧ください。</p> <p>両施設とも、指定者指定期間が来年3月31日満了いたします。公募をしたところ、美郷ほたる館につきましては、特定営利活動法人美郷宝探し探検隊から、飯尾敷地コミュニティセンター及び飯尾敷地公民館につきましては、モデルコミュニティ飯尾敷地地区審議会、それぞれ1件ずつ応募がございました。指定管理者選定委員会で審査をした結果、両施設ともそれぞれの候補者を指定管理候補者として決定いたしましたので、12月議会に提案することとしたいと思っております。指定の期間につきましては、令和2年4月1日から令和7年3月31日まで5年間ということになっております。今までは3年間ずっときておりましたが、両施設とも1つの団体からの応募しか過去もないということで。運営の方も安定しているということも含めて、今回から指定期間を5年間としていきます。以上です。</p>
石川教育長	<p>この件について何か質問はございませんか。議会に出しても、5年間のことについて聞かれるくらいかなと。美郷ほたる館については、今日も新聞に載っていましたね。梅酒祭りの事務局ということで。最近活動を活発にされているという印象があって、安定してるということであれば、いろいろ含めて。</p> <p>よろしいでしょうか。では議案第3号「吉野川市美郷ほたる館の指定管理者の指定について」、議案第4号「吉野川市飯尾敷地コミュニティセンター及び吉野川市飯尾敷地公民館の指定管理者の指定について」は原案通り承認されました。議案については、以上4点です。続いて報告事項に入ります。報告事項第1号「令和元年度事務事業評価（新規・拡大）について」事務局より説明をお願いします。</p>
植田教育総務課長	<p>事務事業評価の来年度の事業についての新規・拡大事業として、教育総務課分は新規7件、拡大4件提出させていただいております。現段階では、提出のみであり、部局内での評価は終了しておりますが、市長評価はまだ行われておりませんので、あくまで要望を出しているという段階です。簡単に事業を説明させていただきます。</p> <p>「山瀬小学校屋内運動場改築工事」は、今着手している体育館の改築工事の分で、来年度工事着工、次年度と2年にまたがって建築工事をします。来年度分工事事業費を165,000千円計上しております。来年度着手、令和3年度9月までには竣工、その後、既存の体育館を解体し、解体後外構工事をし、令和3年度中の完成をめどに進めております。</p> <p>「森山小学校公共下水道接続事業」は、森山小学校区域の公共下水道が供用開始となりますので、小学校に下水道を接続する工事です。それと、森山のプールですが、今まで台風等の増水時、浄化槽だったのでオーバーフローするため使用しておらず、夏期のみレンタルトイレを使用していました。そこで、小学校を公共下水道に接続することに合わせて、トイレの床をあげて、水洗のトイレを設置するという要望を同時にあげておりますが、採択されるかどうかは分からない状況です。事業費としては、16,127千円ですが、これはこのあたり近辺合わせて教育総務課で計上しております、公民館のつなぎ込みと幼稚園を学童に変えたのでそのつなぎ込みも併せて計上しています。</p> <p>「小学校防水改修工事」は、森山小学校については体育館の屋根と外壁、川島小学校については体育館の屋根の改修、山瀬小学校についてはプール棟の屋根の改修ということで、トータル57,664千円です。</p> <p>「小学校空調整備事業」については、飯尾敷地小学校も西麻植小学校もどちらも相談室に空調がなく、飯尾敷地小学校についてはそのほかにも設置されていない部屋がいくつかあります。今まで設置されているところも随時故障してきています。それらを含めた改修工事も合わせて11,186千円計上しております。</p> <p>「小学校運動場整備事業」飯尾敷地小学校については、去年も予算を要望したのです</p>

が、運動場の野球のバックネットのすぐ裏に民家があるのですが、防球フェンスがなく、いつも民家の方にボールが飛んで迷惑をかけている状況です。バックネットと民家の間への防球フェンスを設置工事として5,500千円計上しています。

「学校施設の空調メンテナンス事業」ということで小学校11校、中学校4校全て対象とし、メンテナンスすることで機械を長く使う、長寿命化として、清掃と動作の確認を、来年度初めて実施してみたいということで、1,880千円計上しています。

「中学校防水改修事業」は鴨島第一中学校と川島中学校です。鴨島第一中学校は南棟の屋上防水、体育館屋根と外壁の改修です。川島中学校も、まだ新しいですけど、何か所か台風時に壁から染み出てくるところもあるので、長寿命化という意味も含めて外壁改修工事として、合わせて62,859千円計上しています。

「中学校トイレ改修事業」ですが、小学校を一連に改修してきたところですが、継続して中学校も行うものとして、鴨島東中学校についてはトイレの洋式化です。鴨島第一中学校については先ほど冒頭で説明したバリアフリー化の最終部分で、1階への多目的トイレ設置工事として、合わせて54,060千円計上しています。

「会計年度任用職員制度導入に伴う学校技能員業務の見直し」は、現在、小学校・中学校に臨時技能員が配置されていますが、来年度から臨時職員、嘱託職員、アルバイト職員などの制度の改正があり、一連全てが、「会計年度任用職員制度」の元で任用されるようになります。それで、フルタイム勤務だと期末勤勉手当・退職手当・昇給等の関係で、学校技能員については、フルタイム勤務ではなく、1日6時間勤務、週30時間勤務という方向で取り決めて進めているところです。その場合、業務が同じ量だと、日常の業務が対応しきれません。今まで技能員の業務として、郵便物のやりとりがあります。ほぼ毎日の頻度で、学校から庁舎まで、または支所まで行っていただいています。自家用車で、行き来しています。燃料にあたる手当も支給できていません。その解消とあわせて事故の時に自家用車の任意保険で対応しているところを解消したいということもあり、文書を郵便対応とするため、予算化し計上しています。それと、学校環境美化の部分で、手薄になってくるところがあるだろうということで、美化の部分に予算を計上します。郵送と美化の予算計上で小学校が2,045千円、中学校が744千円計上しています。

「学校施設利用システム事業」は、アーリーナができるのを機に、施設の利用をシステム化して、インターネットや携帯から対応できるように導入するのですが、それに便乗させる形で、学校施設についても、そのシステム内で簡単に学校と市役所だけでデータでやりとりできるようにしたいということで、500千円計上しております。できたら学校とのスムーズなやりとりができるようにということです。以上です。

浅山学校教育課長

つづきまして、学校教育課です。学校教育課としましては、新規3点、継続3点、計6点を要望しております。

「徳島県スクール・サポート・スタッフ配置支援事業」ですけども、これは県の事業を活用いたしまして市立小学校に教員と連携し教材の印刷、物品の準備、実験の準備・片付け等の業務を行うスクール・サポート・スタッフを設置しまして、教職員の負担軽減を図り、児童の指導体制の充実及び授業の質的向上につなげるものであります。県補助額については、現在未定ですが、2分の1から3分の1と聞いております。今年度3名配置予定で計上しております。

続きまして、「部活動指導員配置促進事業」ですが、県の事業を活用しまして、市立中学校に部活動指導員を設置し、指導体制の充実並びに教職員の負担軽減を図り、部活動の質的向上につなげるものであります。国と県からの補助額が3分の2となっております。各校1名で計上しております。

「スクールバス更新」は、現在高越小学校区のスクールバスとしまして、5台を業務委託して運用しているのですが、そのうち旧種野小学校区児童の輸送している1台が使用年数を超過し、老朽化しているため、買い換えを要望しているものであります。国庫補助金が2分の1で、活用予定であります。

「市立中学校「英語検定」検定料補助事業」中学校卒業段階で3級程度以上英語力を有する生徒が50%以上に達することを目標としまして取り組んでおりますが、このたび個々の中学校入学時の英語力の差を考慮しまして、間口を広げまして、生徒の英語力

を高めるために準2級から4級までの補助を2級から5級までと補助対象を見直すものであります。

「吉野川市教育情報セキュリティポリシー策定業務」の委託についてですけれども、令和3年度予定の校務支援システム導入に向けまして、教育現場に特化した個人情報の適切な管理、利活用の指針を盛り込みました「吉野川市教育情報セキュリティポリシー」を策定すると共に、先生方を対象としたセキュリティ研修を実施しまして、教職員の意識改革を図るためのものであります。

「デジタル教科書更新事業」ですけれども、令和2年度から小学校学習指導要領が改正されることに伴いまして、小学校の教科書が刷新されます。現在導入されている国語ならびに算数の教科書については更新、理科の教科書については新規導入を図るものであります。以上です。

松原理事

続きまして、生涯学習課関係です。新規7件、拡大5件、計12件を要望しております。

「吉野川市文化研修センター陶芸焼成窯取替工事」ですが、今現在使用されているものは2004年に導入されたものです。すでに15年を過ぎて、かなり老朽化が進んでおります。修理するにも交換部品等がないような状況ですので、新たに新規購入を検討しております。

「亀服文化展示事業」ですが、今現在山川地域総合センター2階に平成のときの亀服の織機やパネル等展示しております。このたび令和の大嘗祭が執り行われて、山川でも山崎忌部神社で亀服を織って献上いたしました。その織機などが新しくありますので、入れ替えという形になると思います。入れ替えに必要な費用と、併せて吉川顕正伯の備品展示も併せて実施していきたいという経過であります。

「放課後子ども教室事業」は、現在では知恵島小学校が放課後子ども教室事業を実施しております。音楽活動として実施しています。来年度から、小学生の陸上教室を放課後子ども教室事業にできないかと。それから鴨島小学校で総合型地域スポーツクラブを実施しております。体力向上の事業をしていますが、これも放課後子ども教室事業を活用してできないかということで、計画しております。今1件しているのを、合計3件にしていきたいと思っております。

「鴨島公民館図書室改修工事」です。これは今回市民プラザの方に図書館が今建設中ですが、完成後、鴨島公民館にある図書室を閉めますので、改修して会議室としての活用を計画しております。

「市民プラザ維持管理・管理運営事業」、これにつきましては、市民プラザ及び上桜スポーツグラウンドの維持管理業務に係るもので、来年4月1日から指定管理するようにしています。今現在4月1日業務開始に向けて、会館準備業務を行っているところで、この施設は複合施設になっておりますので、連携して運営していかなければということで、アリーナと上桜スポーツグラウンドについてはミズノ株式会社が指定管理者、それから、図書館の運営につきましては図書館流通センター、施設全体の維持管理については阿部商事、この三社が共同企業体となって、吉野川にぎわい創出パートナーズとなっております。ここに指定管理を来年4月から3年間お願いすることとなっております。

「鴨島体育館・老人福祉センター別館解体及び駐車場整備工事」ですが、新しくアリーナが完成した後、鴨島体育館を解体、それと鴨島公園にあります社会福祉協議会が入っている老人福祉センター別館を解体しまして、その後を駐車場として整備します。令和2年度から解体を行って、駐車場の整備については、解体した後、土地を安定させないといけないということで、1年ほどおいて、令和3年度駐車場を整備したいということで計画しております。

「川島城テニスコート」ですが、今現在川島城については、お城とテニスコートを商工観光課が管理しておりますが、川島城が耐震が足りないということで、施設が古くなって、利用できないということになります。商工観光課と運営について協議をしているのですが、川島城を利用しないということになった場合、テニスコートだけ残ってしまいます。テニスコートだけなら社会体育施設の部類に入りますので、テニスコートであれば、生涯学習課の社会体育施設として管理してほしいという話になっておりま

す。もし、来年度、教育委員会が所管するとなりましたら、社会体育施設として管理していこうということになります。

「吉野川市リバーサイドハーフマラソン20周年記念事業」ですが、24日に今年度のリバーサイドハーフマラソンが実施されますが、次回大会が20回目となります。記念大会として実施したいと考えております。

「社会体育施設体育館夜間照明LED化事業」ですが、これは牛島・川島・山川体育館が、それぞれの照明についてはかなり老朽化しております。それにあわせて、水銀灯が製造中止になるということから、すぐに球がなくなるわけではありませんが、LED化に順次していかないといけません。一度にはできませんので、ひとつの施設を1年間でおこなっていくように、ひとつずつ整備していきたいと思っております。夜間照明についても、LED化を考えて行かないといけないと思っております。この間、川島小学校グラウンドの夜間照明が全部消えました。それは基盤が古くなっていたので、基盤を改修してもう少し使っていないということ。

「吉野川市総合スポーツ運動場（野球場）改修工事」です。これはかねてから計画はしているのですが、事業実施までは至っておりません。事業費、財源の確保が必要となりますので、助成金を活用して行っていきたいと考えております。助成金についても、市もいろいろと実施したい事業がありますので、順番に実施となりますので、申請して通ったら実施していきたいと思っております。内容としましては内野の土の入れ替えや、フェンスを高く、ベンチの改修等を考えております。

「地域スポーツ振興事業」は、スポーツ基本法にありますが、それぞれの市町村でスポーツ振興計画を策定しなさいという風になっております。今現在、このスポーツ振興計画が策定されておりません。このスポーツ振興計画を策定するのとあわせて、総合型地域スポーツクラブ、今立ち上げ準備をしておりますが、地域スポーツクラブへの運営補助というのを考えております。スポーツ振興計画の策定と総合型地域スポーツクラブへの助成と2点を考えております。

「東京2020オリンピック聖火リレー事業」ですが、来年オリンピックが開催されますが、聖火リレーは県内全市町村実施することに決定しております。吉野川市でも、コースは発表できないのですが、吉野川市が1.8kmの区間を10区間に分けてリレーをいたします。吉野川市の枠としては10区間のうちの2区間、あとの8区間はスポンサー枠となっております。2区間は市民の方が参加できますが、あとの8区間はスポンサー枠となっておりますので、必ずしも吉野川市民が走れるわけではないようです。なるべく吉野川市民が走れるように要望は行っておりますが、なかなか難しい話も聞いております。以上です。

- |          |  |
|----------|--|
| 石川教育長    | 詳しく事務局よりご説明いただきましたが、なにかご質問等ございませんか。  |
| 委員       | 新規と拡大の意味合いなんですけど、新規はともかく、拡大というのは、今あるものを拡大するという意味なのか、単年度にはできないので今年の分を拡大するというのか。                                       |
| 植田教育総務課長 | 事業案の部分で、山瀬小学校だったら、3年程度のスパンで行いますので継続事業なんですけど、拡大とはなっています。防水や改修、空調についても、今までもしてきた継続事業なんですけど、全く新しい事業ではないということで拡大事業としています。 |
| 委員       | 分かりました。それと、生涯学習課の「放課後子ども教室事業」は知恵島小学校に限ってなのですか。   |
| 松原理事     | 今現在は国の補助を受けてしているのは知恵島小学校の音楽活動だけです。   |
| 委員       | 拡大するのは、陸上教室と体力向上は知恵島小学校ですか。  |
| 松原理事     | 小学校の陸上教室は鴨島東中学校で実施していきまして、体力向上は鴨島小学校でモデル的に事業を展開しております。   |

委員 これには先生方は、働き方改革ではないですけど、関わらなくてということですね。

松原理事 今のところ関わっておりません。ただ学校施設利用する場合は、やはり学校利用に関して一部学校の協力を仰いでいくようになります。教室の中を使う場合はね。知恵島の音楽教室は教室を使ってしておりますので、その辺は先生方にご協力いただいております。

石川教育長 放課後子ども教室事業というのは、事業自体が地域の人たちの中で子どもたちの指導ができる人に来ていただいて、そこで教えていただくと。そういう意味での協議会の中で学校の先生が関わっていくことはあるかもしれません。基本的に放課後の子どもを先生がみるということではないですね。

委員 分かりました。川島城はテニスコートだけになってしまうと思うのですが、解体はするのですか。

松原理事 川島城は川島町時代からシンボリックなものなので、なかなか解体は難しいと思います。

委員 あった方がいいなと思うんですけど、なんかあったときに怖いなど。

松原理事 今の2階部分、事務室は耐震に問題はないのですが、3階4階が耐震に問題がでておりますので。

委員 全体ではなくて2階までは大丈夫と。分かりました。

委員 川島城の維持管理はどうなりますか。

松原理事 生涯学習課ではないです。テニスコートのみです。

委員 あそこ自体はこれからはどうになってしまうのですか

松原理事 後をどうするかは協議中です。耐震が大丈夫な2階部分だけを使うようにするのか、全部閉めてしまうのかは協議中です。

委員 二点ほど。デジタル教科書の新事業は、理科をプラスすると。国語、算数、数学はしていて、社会はもちろんで、技術とか音楽とか、そんな要望もあったと思うのですが、今までの上に特にということで理科ですか。

浅山学校教育課長 理科の要望もありましたので、理科の新規導入させていただいております。

委員 今後さらにプラスしていく可能性あるわけですね。

浅山学校教育課長 可能性はあると思います。

委員 それから、生涯学習課の、ここにはないのですが、どうなっているのかお聞きしたいのですが、吉野川河川敷グラウンドは今後どうなっていくのか。改修とかはどかが担当して、どうなっていくのか。

委員 生涯学習課がこのグラウンドを管理しています。現在利用しているのは、ハーフマラソンのスタートとゴール、あと、商工観光課が花火大会、主にこの2件だけです。グラウンドの整備は今のところ考えておりません。というのは、以前も2回ほど大規模に改修したのですが、台風の後には水が乗って、全部土が流されてしまって、また土を入れて



整備したこともありました。それで2,000万円くらいかかります。整備しても、次の年に台風がきて、水が乗るたびに痛むので、なかなか今後お金をいれて整備というのは難しいかと。あのグラウンドのかわりに川島に上桜スポーツグラウンドを整備しました。

委員 サッカーは川島にできたからあちらでするように。あそこはサッカーの競技では使っていないということですね。

松原理事 主に今2件ですね。イベントとして使っているのは、国の方に占用をさせてもらっておりますが、使わないから返却するとなると、側溝とか水道とか施設がありますので、全部回収して元通りに戻して返却しないといけない。それにも費用がかかるので、占有したままとしています。この間「まんなかマルシェ」が使いました。大きなイベントの時に利用するというのを考えております。

石川教育長 そういう許可は、教育委員会がしますね。

理事 そうです。

委員 いいですか。学校教育課の「徳島県スクール・サポート・スタッフ配置支援事業」ですが、3名とおっしゃいましたが、どういう風に配置するのですか。

浅山学校教育課長 まずは3名の配置を考えているのですが、とりあえず計画としましては、各学校確認した上で、規模に応じて配置を考えています。あくまでも予定は予定ですが、来年度再来年度見越して、試験的に規模に応じて配置を。

委員 どこもほしいと思いますけど。精査して配置を、と。ひとりの方は何時間程度いらっしゃるのですか。

石川教育長 実は今年度は県の事業でして。県の方がスクール・サポート・スタッフを必要なところに配置しますと。県内で10数校配置を。これはどういうことかという、働き方改革の一環もあって、先生方の補助にと。印刷であったりとか、パソコンの手伝いをしたりとか。週10時間程度、年間525時間程度しております。

今現在、吉野川市もいませんかということで、知恵島小学校に配置しております。というのは、統一大会があるというのもあって、先生方も非常に喜んで。県の方も他の10数校もこれはいいという話があって、来年度拡大していきたい、人数を増やしていきたいと。ただ、予算的な面があるので、来年度から申し訳ないけれど、県もするけど市町村も一緒にやってくれないかという話になったんです。それで、県としてはどれぐらいの予算で、どれぐらいの規模を考えているのと聞くと、今年の倍以上の人数はできたら確保したいと。35~6名ぐらいは県内でスクール・サポート・スタッフをおきたいという話になりました。来年度予算の中で、3分の1から2分の1補助くらいで、30数人は雇えるだろうと。ただ、あくまで補助として出すので、今年は県の事業として行うが、今後は市町村の事業としてしてほしいということなんです。悪いことではないので、教育長会の方でもそのような方向で進めましょうかと。ただ、県内で30数人で、皆が配置してほしいとなったら、なかなか割り振りも難しいだろうので、事前に県の方で市町村に人数割りしておいてほしいとお願いしています。その話の中から、吉野川市であれば3名ぐらいは確保できるのではないかと。それに合わせた予算取りとなっています。非常に学校現場は助かるということで、もっと多くてもいいかなと。

住友副教育長 知恵島小学校の統一大会などで、来賓の対応等すごいしていただいたので、かなり助かっていたと。

石川教育長 ただ、市の事業となると、人材は市で探さないといけなくなりますね。県の事業では県が探してくれたのですが。例えば3名割り当てがあるとしたら、3名探さないといけ

	ない。それでもできたらいいかなと。
委員	技能員さんとスクール・サポート・スタッフの業務の違いはなんですか。
住友副教育長	スクール・サポート・スタッフはどちらかというと、先生方の学習の手伝いが多いです。授業の手伝いでデータの打ち込みもできるので。理科の実験の準備とか。技能員さんは環境整備で考えていただけたら。
石川教育長	スクール・サポート・スタッフは全然違います。授業補助します。先生方の事務の補助です。スクール・サポート・スタッフはそういう形なので、教員免許がなかったらだめということもない。
委員	技能員さんは市役所で雇って作業している用務員さんとは違うのですか。
橋川副教育長	昔は用務員さんで、今は技能員さんですね。
石川教育長	ほかにありませんか。
鹿児島委員	部活動指導員配置促進事業で、これは1名とおっしゃっていたのですが、部活動は何をなさるのですか。例えば野球部とテニス部と音楽部とひとりがいくのですか。
浅山学校教育課長	学校の要望にもよるのですが、テニスだったらテニスの部活動の指導員として年間計画・指導・保護者対応をするようになります。
委員	例えばテニスで技術の高い、コーチのような方が来て指導すると。
住友副教育長	顧問の先生の代わりとっていただけたらと思います。
石川教育長	今までのコーチ、プラス顧問という感じで。いままでは、いわばボランティアだったじゃないですか。それに対しても先生方の働き方改革で軽減しようということで、そういう人がいれば県の方から補助しますよと。これも県が半分くらい補助となるのかな。
浅山学校教育課長	国と県で3分の1ずつです。3分の2が補助となります。
委員	誰か手を上げる人もいるのでは。
石川教育長	なかなか人間関係であるとか、いろんな状況で、校長先生が信頼できる人であるというのがひとつあるのと、頼まれた方が今まではボランティアで、いわば気楽なことでもあったのが、この事業に入っていくと、給料をもらってとなるので、同意できるかということ。なかなか難しいかなと。決まりにくいかもしれません。そこがピタッとあえばいいかと。
委員	責任とかが生じるんですか。
石川教育長	県が言うには、大会の引率などもあるので、ある程度責任はあるかなと。
住友副教育長	給料を払う限り、ある程度責任も発生するという形で。今までは、コーチは引率はだめと言われていたのですが、今回は可能という流れなので。責任が重くなるので、誰でもいいわけでもないし、ボランティアの方が気が楽だという人も。行けないときに行けないとはっきり言いやすいし。そういうことは多分あるのではないかと。国はしなさいというのですが、なかなか現場の方も難しいかなと。
石川教育長	県内でしている市町村もあるのですが、今現在、吉野川市は利用できておりません。

今してくれている人はみんなボランティアです。

委員 予算ついたら、1名探さないといけないんですか。

石川教育長 もししてくれる人がいる場合に予算をとっておくということで。

住友副教育長 いなかったら、予算執行しないことも。

委員 歳出がない場合もあるということですね。

委員 担当した部活を得意でない先生もいると思うのですよ。この間、たまたまナイターに行ったら先生がいなくて。生徒がいて。これってどうなんだろうと。聞いてみたら、ちょっと不得意だと。人材もそうなんだろうけれども。どうなんだろうと思うんですけどね。

石川教育長 どうしても部活の数だけ顧問として先生を割り当てさせてもらうしかないのです。無理を言って、お願いできますかといっているのです。そういう意味で頼まれた先生にとっては、こういう事業を進めてほしいと思うと思いますが、ただね、自分が監督で、指導員がコーチでという状態があって、自分があまり得意でなくてコーチが中心となると、これも非常に辛いところで。完全に離れてしまって単なる顧問でいれると、お世話役でいれるということであればいいのですが、そのあたりが、なんというか、組織の形というのをある程度考えられないと。ただ単に技術力があればいいというものもよくないかなと。最終は校長先生判断になってくるかもしれませんが、その中でいけます、うちがやりたいんですという学校がでてきたら受けさせていただこうという風には思っています。

委員 働き方のスケジュールみたいなものは、市がたてるのですか。県がたてるのですか。この人がどこに配置されて、こういうことをするとか。

住友副教育長 それは、学校が見つけて、この人どうでしょうかということなので。学校が見つけてくるような流れで。逆に難しいところで、今、苦手な人なんですけど、来年度異動がありました、すると、もういいということもあるかもしれませんよね。もういりませんということもあるかと。2人舵取りがいるとうまくいかないということも。

石川教育長 よっぽど慎重にいかないと、というところが校長先生にもあると思いますので。

委員 でも働き方改革を進めていく上では、こういう制度があればありがたいですね。

石川教育長 ありがたいのはありがたいですね。このような制度を十分使えるようになれば。

委員 使う場合があるなら、こういう予算に入れといてもらえれば。

住友副教育長 そういう形なんです。もし必要になったら。希望があればと。

委員 スポーツとは限らないのでしょうか。お花の先生なども活用できるのですか。

石川教育長 部活動なのでね。華道部というのがあれば。年間通して動いてる部活があれば。

橋川副教育長 明日の9時から市長のヒアリングがあるのですが、これがこのまま当初予算に通るわけではありません。スクールバスも、あと2、3年使用してくれないか、とか。20周年記念事業にこの事業費が必要かなど、事業費を減額するとか、この事業自体を来年、再来年に延ばすとか、そういうこともありますので。

石川教育長	<p>これがこのまま来年度そのままとはいかないので、教育委員会としては新規・拡大で要望していきたいと思っています。</p> <p>ひとつ、鴨島体育館の解体等はこんなに予算がかかるのですね。</p>
松原理事	<p>両施設ともアスベストが出た関係で予算は増えているのですが、予算は多めで。公共施設で建物の解体というのは、かなり高くなります。</p>
石川教育長	<p>ほかこの件についてありますか。よろしいでしょうか。ありがとうございました。それでは続いて教育長報告に参ります。</p> <p>11月は、本当に幼稚園、小学校、中学校共に落ち着いて、学習に運動に、それぞれの学校で、目標に向けて頑張ってくれた時期かなと思います。特にこの11月は小学校・中学校共に音楽発表会を行っています。6日に、市中学校音楽祭が鴨島第一中学校でありました。例年できたら参加したいと思っていますが、今年は鴨島第一中学校でした。だんだん参加人数が増えてきているのですが、今年は市立川島中学校と山川中学校の3年生が全員、鴨島第一中学校に行きました。今までだったら、吹奏楽や合奏が中心だったのですが、だんだんと合唱をするようになってきています。会場が変わるたびにその学校の3年生が大体合唱していましたが、他の学校からも入ってくるようになっていきます。鴨島第一中学校の3年生、川島中学校の3年生、山川中学校の3年生、全員ではなかったのですが、しっかり歌っていました。女性の声も男性の声も力強く歌っていて、吉野川市の音楽活動はいいなあと改めて感じました。明日小学校の音楽発表があるので、鹿児島先生の時に合奏だけでなく、合唱を入れるようにしてくれているので、楽しみにしています。</p> <p>それと、11月は各幼・小・中学校で人権教育の発表会を熱心に行ってくれています。7日は市幼稚園小学校人権教育研究大会があり、西麻植小学校が今年会場でした。西麻植小学校では、しっかりと子どもたちが人権についての学習していたのを見てきました。9日は市P連の人権のつどいでした。私は行けなかったのですが、これもよかったそうです。それと、中学校は12日に市中学校人権教育研究大会が山川中学校で行われました。山川中学校では授業内容はどうのようなものかなあと見ていましたが、部落差別を主題にした授業が、全てではないのですが、学級でされていましたのでいいなあと感じました。教育委員の皆様方も空いている時間に見に来てくださって嬉しかったです。14日には県市町村教育委員会教育委員等研修会がありまして、三好市の取組と上板町の取組の発表がありました。それぞれ特色のある発表をされていました。それから、15日、先程もでてきました統一大会、県小学校教科教育研究大会（社会科）吉野川大会を知恵島小学校で開催しました。約200名くらいの先生方の参加があったようです。昨年度プレ大会をし、今大会ということで、知恵島小学校で。校長先生を中心にすごく研究されていて、参加された先生方または講師の先生から非常にお褒めをいただいて。よかったなという大会ができました。今月はそういうところです。あと、生涯学習課の方で今週、先程もありましたが、リバーサイドハーフマラソンと徳島駅伝に向けての選手選考、それぞれ実施しております。生涯学習課のスタッフ並びに委員会のスタッフはほとんど毎日のように夕方から夜にかけて選手の練習に参加して、よく頑張っているという風を感じております。以上です。12月はそこに書いてある通りです。いよいよまとめということで、各学校も取組をしていただけないかと思っております。私の方からは以上です。この件についてなにかありますか。</p>
委員	<p>あの、小学校の人権教育で、西麻植小学校で見せてもらったのですが、すごく真剣度が違って来たなという感じがしました。西麻植地区の教育集会所があるところに、全児童が、5年生6年生は必ず、つばくろの家ということで集まって、みんな何回か一緒に寝食を共にしてやっていってるでしょう。そのことを子どもたちは場所も名前も挙げて、差別は絶対いけない、する方がおかしいと堂々と言っていたので。学習会に行っている子も行っていない子も、一緒になって差別はなくしていこうということ、堂々言っているのを見て、それは地域や保護者や学校が支えてできていることなので。それを私たち市民全体で支えていけるようにしていけないといけないなど。大人がもっとしっかりしないといけないなど。それが将来違った方向にもっていかれたら、大変なことだ</p>

と思うので。私たちがしっかりした考えを持って支えていかないと強く思いました。

その2、3日後に飯尾敷地小学校に行って学習発表会を見せてもらったのですが、そこでも6年生が結婚差別のことについて、堂々と部落問題を取り上げて発表していました。それも見せてもらって、すごくよくやってくれると思ったのと、これはひょっとして横の連携ができかけているのかと。一中にいく子どもたちを、みんながそういう風にして学校の先生方が連携して、きちんと学習して、中学校に行かせようと考えてくれているのだなと感激しました。

それで、西麻植小学校の校長先生にお話をさせてもらったら、このごろ若い先生が横の連携を使ってどんどんしてくれていると。この講師さんいいですよとか、こんな資料いいよとか、この地域に行ったらいい話聞けるよ、とか。そういう情報交換がよくできていると話を聞かせてもらいました。それをどんどん広げていってくれたらと思います。よろしくお願いします。それからこの末に全人権が三重県にあるのですが教育委員さんが一緒に行ってくれるようになりました。お世話になります。よろしくお願いします。今月の29日30日1日です。

石川教育長 ありがとうございます。ほかございませんか

委員 すみません。人権に関してなのですが、ここで言うことではないかもしれませんが、中学校に行かせていただいたときに、授業の中で、部落問題のことなんですけど、話し合いをするということが大事だったので、先生を責めるわけではないのですが、「まねかれなかった誕生会」って、ちょっと時代的に、今の設定にちょっと置き換える導入部分があった方が。その次に話題にしたのが SNS。昔のままでやるという感覚も、よくないかなと。実際にあるのですが。設定が今はちょっと変わってきているので、どこが問題か。古いといたらおかしいんですけど、ずっとされているから、意味はあるのですがね。グループ討議するのはいいんですけど。ちょっと導入の部分があったらいいかなと。もっとゆっくり。

石川教育長 今おっしゃってくれるように、本当に教育委員さん方もよく行ってきて、見ていただいて、本当にありがたいなと思いますし、先生方もありがたがっているだろうなと思います。

委員 鴨島第一中学校も行ってきました。鴨島第一中学校も、一年生はね、いろんな事業所に行ったり、施設に行ったりして、見学してきたり体験したりしてきているのですが、その中に、西麻植会館、フィールドワークそんなことも入っていたり、老人施設に行ったり。いろんなところに行って体験を語ってくれて、非常によかったです。頑張っていると었습니다。

石川教育長 ありがとうございます。

委員 自分で考えられる力がつきますね。教えられたことを作文にするというのではなくて。

石川教育長 自分の言葉でね。11月はそれぞれの学校で子どもたち成長していったのかなという感じがしますね。他にありますか。

委員 支援員さんは増やすということは言えないのですか。

石川教育長 新規拡大の部分のことですか。

委員 みんな学校が支援員さんがほしいほしいと要望をあげていたのですね。

石川教育長 新規でもないし、拡大事業というか。

橋川副教育長 通常の予算要求ですよ。これではなくて。執行体制のヒアリングがこの間ありましたが、その中では支援員を増やしてほしいということは言っています。ここにのせるといふのは別なんです。

石川教育長 これだけではないのでね。よろしいでしょうか。それではないようですので、その他をお願いします。

植田教育総務課長 総合教育会議を毎年実施していますが、実施時期は1月にすると決定しているのですが、テーマというのが、何かいいのがあれば。市長部局の方から特にとりあげるテーマはないとお伺いしております。去年もテーマが特になかったのも、それぞれの委員さんからひとつずつあげてもらいました。同様の形式で行うにしても、今年はテーマを3つくらいに絞ってという話がありました。なにかテーマにしたいものがあればということ、お伺いさせてもらえればと思うのですが。課題的なものがあれば。今回は新市長になりましたので、顔合わせ的なところもあるとは思いますが。

委員 昨日テレビに出られて。子育てのしやすい吉野川市という話をされていました。そういうのをお願いします。どういうところに力を入れるか、聞いてから。

植田教育総務課長 日程なのですが、1月の定例教育委員会のあとにさせていただこうと思っています。市長の予定の関係で、1月は21日（火）、27日（月）、28日（火）、この3日間くらいのどれかになるかと思われま。

石川教育長 定例教育委員会をして、総合教育会議してと、いう流れで。

植田教育総務課長 この3日間のうちでお願いすると思いますので、都合の方をつけていただけたらと思います。

石川教育長 では、その件について、テーマについて考えていただいて。予定としては、1月の20日以降ということでもよろしいですかね。ちなみに、1月11日（土）に市表彰、教育表彰がありますので、ご参加いただけるようお願いします。  
それでは、総合教育会議の件はよろしいでしょうか。それでは次回の12月の定例教育委員会の日程についてお願いします。

植田教育総務課長 今、教育長がおっしゃったように、市表彰、教育表彰が11日にありますので、その前段階で定例教育委員会で最終選考させていただきますので、いつもより早い日程になりますが、12月13日（金）午後2時から、いかがでしょうか。

石川教育長 では、次回の定例教育委員会は12月13日（金）午後2時からでお願いします。いろいろご意見ありがとうございました。最後、他に何かありませんか。それでは以上をもちまして、本日の定例教育委員会を閉じることといたします。ありがとうございました。